

親しく正しく和やかに

当山先々代三吉日照上人の提唱による
当山スローガンです
拝見=大本山本興寺御開士大平日普上人

季刊『寺楽寿』は東京都世田谷区北烏山の法華宗（本門流）
本覺山妙壽寺が発行する寺報です。
檀信徒の皆さまをはじめ、妙壽寺にご縁のある皆さまに
広くお読みいただければ幸いです。



平成 29 年 9 月 1 日 発行

本覺山 妙壽寺 (法華宗 (本門流))

〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 5-15-1

電話 03-3308-1251 FAX.03-3308-7427

ホームページ http://myojyuj.or.jp



無縁社会と寺縁その27

8月15日、私たちは72回目の終戦の日を迎えました。各地で追悼の式典や催しが開催され、仏教の盂蘭盆会とともに、日本人にとつての追悼の日でありました。昨年秋に、戦時中の一主婦の物語を綴ったアニメーション映画「世界の片隅に」を観る機会を得ました。少女時代を広島市内で過ごし、呉に嫁いだ主人公の戦時中の苦勞の物語です。その映像と物語は、淡々とした中に、観る者の心に静かに深くその悲しみが伝わるものであり、反戦の思いを深くしたものであり、普通の人々が受けた、戦争の傷跡の深さを思い知るものであり、反戦の思いを深くしたものでありました。

また、5月1日に落成した猿江別院では、開館展示として、高木敏子氏(當山檀家)の作品である「ガラスのうさぎ」の紹介をさせていただきました。

戦争により、亡くなられた方々は310万人と言われます。この中には、この二つの物語にあるような子供たちの犠牲者が如何ほどであったでしょうか。また、女性や高齢者など多数の人々の犠牲にも思い至ります。

私たちの祈りは、自分や家族に始まり、縁につながる人々、そして世界の平和へと、この祈願を、日々
の行いとしてなしていくことが大切であると思います。

鴉 鴿



呼吸する影 妙壽寺松風園
浅見俊哉(写真作家)

日光写真の技法で当山烏山境内の松の影を布地に写した室内装飾として、猿江別院本堂に掲げている。主な作品に「ヒロシマにある被爆樹木」の影を、2012年から毎年撮影しているシリーズ「呼吸する影・Breathing Shadow of Bombed Trees」がある。作品を通して制作者と鑑賞者が相互に関わりあう「場」や「時間」をくり返していく活動している。

宗務院昇叙出仕
当住上人緋紋白五七條袈裟着用允可奉告式
梅原正隆上人、大坪頭孝師中講師叙任



7月5日午後2時より、宗務院ご宝前において三上人の昇叙の奉告法要が、宗務総長二瓶海照台下御導師にて奉修され、寿量品より当住上人導師を務め、法要後、叙任簿に記載されました。尚、平成23年僧正能化昇進に続き、次の僧階に進まれました。

- 差定
- 一、入堂
 - 一、勸請
 - 一、方便品
 - 一、自我憐れ焼香
 - 一、総長焼香後、退堂
 - 一、三吉師、梅原師、大坪師焼香
 - 一、神力偈
 - 一、唱題
 - 一、此要
 - 一、發誓
 - 一、祈願
 - 一、辭令交付
梅原正隆師、大坪頭孝師、辭令交付
 - 一、導師訓辭
大坪頭孝師、中講師、辭令交付
 - 一、三吉師挨拶
 - 一、記念撮影
 - 一、退堂
- 次、佛殿において出仕簿に記載



KUGENJIN @ SAN FRANCISCO
鶴沼・桑港から

清明庵▶ 7月23日、雨天の中、清明庵盂蘭盆会法要が10余名にて奉修されました。法要前には、宗務院書記補の渡部憲良師の盂蘭盆会法話がありました。8月22日、日蓮大聖人伊豆法難の海施餓鬼法要が奉修され、伊東沖の俎板岩で船上回向が行われました。

日蓮教会▶ 7月30日、サンフランシスコ日蓮教会盂蘭盆会法要が当住上人、園田師により奉修され、石田妙子(同教会開基・石田日典上人長女)さんはじめ30余名が参拝致しました。また、29・30日の2日間、表千家 四方先生社中による茶道教室があり、1日目には、同日典上人入室 石田千代子先生への供茶が行われました。

宗務院 DIARY

6/14,15 ▶ 宗門史編纂委員会会議

7/4 ▶ 内局会議・渡部憲良師入局歓迎会

檀信徒 山木由美子さんによる「手作り子供服展」

小学生の頃から人形の洋服作りに夢になり、現在もその気持ちは変わらないという洋服店「most modern mode maker Miwa」店主の山木由美子さん(文化服装学園被服科卒)による「手作り子供服展」を開催します。デザインや縫製・品質まで細部にまでこだわった子供服を展示販売し、また、大人用着物・服、リフォーム、フルオーダーも承りますので、是非ご覧ください。

日時：9月15日(金)～18日(月・祭) 10:00～16:30
会場：妙壽寺本院 鶴沼客殿2階

妙壽寺 2017 秋冬スケジュール

- 9月9日 竹灯籠能&落語会
- 9月23日 秋季彼岸会・中日法要
- 11月3日 御報恩会式(御会式)
- 12月23日 焚き上げ法要
- 1月1日 元日国持会

正隆会 月例講義案内

当山では、毎月第2土曜日午後2時より月例正隆会を開催しております。仏教や法華経についての勉強会や写経会、またウォーキング課外活動を行っています。檀信徒、ご友人など誰でも参加できます。例会では、毎回1時半より正隆喇嘛前法要を奉修しております。

- 9月16日(土) 勉強会「法華経の略要品」拝読-2-(第3土曜日)
- 10月7日(土) 秋のウォーク「猿江別院内苑と北斎美術館見学」
- 11月11日(土) 写経会
- 12月9日(土) 二千年遍唱経・勉強会「法華経の略要品」拝読-3-
- 1月13日(土) 初題目・勉強会「法華経の略要品」拝読-4-
- 2月10日(土) 移動例会 猿江別院(予定)
- 3月10日(土) 東京大空襲祥月忌 於・東京慰霊堂

※9月16日は、第2土曜に竹灯籠能開催のため開講

- 6月22日 烏山寺町浄因寺葬儀(住職伊奈良和師御遷化) 当住上人参列 於・永隆寺
- 6月22日 東京教区宗務所総会 於・永隆寺
- 6月26・27日 法華宗連絡協議会(写真左)(法華宗本門流・陣門流・真門流および顕本法華宗の四派) 於・岐阜県下呂温泉「水明館」
- 6月27・28・29日 東海教区教学講習会(当山より弟子、職員5名参加) 於・沼津キャッスルホテル
- 7月5日 法華宗布教研修所発会式
- 7月5日 宗務院昇叙出仕(当住上人緋紋白五七條袈裟着用奉告式 梅原上人、大坪頭孝師、大坪師中講師叙任) 7月上旬～15日 盂蘭盆櫛經

正隆会課外活動 宮城県被災地第七回忌巡拝旅行

6月9日、風薫るなか参加者総勢20名は、東日本震災で七回忌を迎えた宮城県の被災地を巡拝しました。被災地にての追悼のほか、仙台開上(ゆりあげ)の地では、震災当日のような体験をしたのか、地元住民の語り部による「あの日の語り」を伺い、命の尊さ、防災の大切さを改めて思いました。

コース 東京駅発▶山手線▶山手線▶「開上の記憶」語り部講話▶日和田(読経)▶昼食：伊達の牛タン本舗▶石巻・西光寺▶女川：蒲鉾本舗「高政」▶山手線▶東京駅着解散

- 《被災地を訪ねて 参加者の声》(順不同)
- 田中省一さん(当山檀家世話人・烏山駅前通り商店街振興組合副理事長) 商店街組合が南三陸町に直接支援物資を届け2回ほど同行。まだ瓦礫が残り、工事中も多くみられ、復興がなかなか進まないようで、せめて仮設住宅の被災者の方々が一般住宅に住めるよう願っています。
 - 泊 三夫さん(当山檀家世話人・(株)博報堂顧問) 会社の被災地支援で何度か訪れております。2年ぶりの今回は、所々に復興の兆しが見え、新しい町になりつつあると感じました。また、違う形で被災地を支援出来たらと思っています。
 - 田中文字さん(当山婦人会) 主人と被災地に役立つと東北旅行を計画し、預金していた矢先、主人が急逝。息子さんや亡くなった語り部さんにいきさつを話したら、「亡くなり方は違っても思いは同じですよ、来てくれてありがとう」と言われ、胸がいっぱいになりました。一日も早い復興を祈ります。
 - 村田キクエさん(当山婦人会) 息子がボランティアとして赴くのを何度か目にして、いつか私も今回参加。語り部さんのお話には涙があふれ、家族との何気ない日常生活がいかに大切かを気づかされました。
 - 森 昌子さん(当山婦人会) 初めての被災地です。車窓から新しい家がポツリポツリと建っているのを見ると、嬉しいような悲しいような…。思い巡らせることがたくさんありました。七回忌を迎えた犠牲者の方々のご冥福を祈り、何度も手を合わせました。

寺日記 てらにつき

- 5月30、31日 全国宗務所長会
- 6月2日 石川県羽咋市妙成寺参拝
- 現在、国指定申請中の日蓮門下唯一の七堂伽藍のある妙成寺(みまうじょうじ・日蓮宗)に当住上人、相澤一龍上人(金沢市本因寺住職)が参拝見学しました。
- 6月6日 声明研修会当山参拝(会場：永隆寺) 参加21名
- 6月9日 宮城県被災地巡拝旅行(左下参照)
- 6月13日 烏山仏教会定例会 於・当山
- 6月16・17日 柳家通夜・葬儀
- 猿江別院での初の葬儀執行
- 6月18日 猿江別院落慶運営スタッフおよびアーティスト慰労会
- 於・銀座維新號本店
- 6月19日 烏山寺町浄因寺葬儀(住職伊奈良和師御遷化) 当住上人参列
- 6月22日 東京教区宗務所総会 於・永隆寺

- 7月16日 当山盂蘭盆会法要 新盆ご家族を含め、600余名のお参りをいただきました。
- 7月27日 内田祥哉先生講演会「堀口捨巳と桂離宮」 会場の猿江別院を設計監修された三浦清史先生(こうだ建築設計事務所主宰)所属のJIA(日本建築家協会関東甲信越支部埼玉地域会)が「新木場まつり2017」を開催しました。定員50名の参加者を募り、堀口捨巳に師事された当山総代の内田祥哉先生(東京大学名誉教授)が桂離宮を通じた堀口捨巳像について講演されました。第2部では猿江別院の空間を飾ったアーティストや芸家たちによるパネルディスカッション「科学と芸術」が行われ、8月10日にも引き続き開かれました。
- 8月8日 大原麗子さん(華麗院妙舞大師) 祥月忌法要 於・当山

予告

猿江別院内苑 開催のご案内 参加無料

当山の旧地である江東区猿江に、本年5月に落慶いたしました「猿江別院」の内苑を下記により開催いたします。この機会に、是非ご参拝・ご見学いただきたくご案内申し上げます。

日時：10月7日(土) 10:00～16:00
場所：妙壽寺猿江別院 (江東区猿江 2-5-14)
日程：10:00 別院本堂にて身体健全・所願成就祈願法要
10:30 住職挨拶・別院建築設計コンセプト解説(三浦清史先生)
11:00～16:00 別院内苑
交通：東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「住吉」駅B1出口 徒歩8分

正隆会 秋のウォーキング 猿江別院内苑と北斎美術館見学
開催日：10月7日(土) 参加費：3,000円(昼食代・入館料・保険代)
募集人員：30名 集合場所：当山猿江別院 午前10時集合
参加申込締め切り：9月26日(火)
詳細は、別紙ご案内をご参照ください。

8月20日 稲生家故稲生雅治元総代祥月忌
猿江別院一建立元総代稲生雅治氏(智徳院法音日雅居士) 祥月忌が猿江別院本堂にて厳かに営まれました。

